

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名		IQLino吹田校				公表日 2025年4月30日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	活動スペースを利用者にとってわかりやすく配置しています。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	お子さまの状態によって個別、集団それぞれ対応できるよう事前に考えられ実行されています。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	仕切りや棚などで活動スペースと事務所が分けられ、事業所内は段差がない構造となっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	活動に合わせ、プログラムごとのコーナー化を実施しており、毎日、清掃、消毒を行っています。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	必要に応じて、パーテーション等で個室を作りクールダウンできる場所を提供しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1	定期的に教室ミーティングを実施し、業務改善に努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	保護者様用の評価表により、教室内でも結果について話し合い業務改善につなげています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	月に一度、教室ミーティングを実施し、話し合いの機会を設け業務改善に努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	月に1回研修を実施しております。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	2025年1月末にLazo株式会社HPにて公表しております。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	アセスメントを適切に行い、個々に必要な課題で個別支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	利用児一人につき、個別支援計画策定会議を行い、職員で検討しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	職員間で共有し、個別支援計画に沿った支援を実施できるよう朝礼でその日の職員の動きを確認しています。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	日々の支援において行動観察を行い、記録することにより、適応の状況を確認しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1		放課後等デイサービスガイドラインに基づき、支援内容を設定していますが、「地域支援・地域連携」の部分ではより具体的な支援内容を設定する必要があると感じています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	児童発達支援管理責任者を中心に、全員の意見を取り入れながらプログラムの立案を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	他校の取り組みも見ながら同じプログラムでもアプローチ方法を変更したり工夫しています。	

供 應	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	子どもの状況に応じて、学習プログラムでは個別課題とアートプログラムでは小集団での活動を組み合わせて個別支援計画を作成し支援を行っています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	毎朝、朝礼を行い、その際に書面および口頭でその日の職員の動きを共有し、確認しています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	当日または翌日に支援の振り返りを行い、職員間で共有が必要な事項については、朝礼ノートに記入し、共有しています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	個別支援計画の項目が記載された書式を使用し、記録をとり支援の検証を行っています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	必ず、半年に1回以上モニタリングを実施しており、必要に応じて個別支援計画の見直しを行っています。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	6	1		地域交流の面が不足しているので、地域との関わりを増やせるイベント等の実施を検討しています。
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	自己選択や考える機会を増やし、必要に応じて選択肢をこちらから提案するなど工夫しています。	
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達管理責任者が参画しています。	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		今のところ、連携することはありませんが、体制を整えております。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	送迎時には学校での様子をお聞きし、お迎え予定時刻も保護者様の許可をいただいた上で書面でお渡ししています。	
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	児童発達支援事業所と情報共有し、就学後保護者様、お子さまに安心して通っていただけよう努めています。	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	2		現在対象者がいませんが、今後移行がスムーズにできるよう情報収集等準備をしていきます。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		今後検討してまいります。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	3	4		今後イベント等で交流できるよう検討してまいります。
支援の質	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2		
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	利用時の様子を送迎時や連絡アプリを連絡ツールとして使用し、個別支援計画や専門支援計画の内容を伝えています。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特訓等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	3ヶ月に1回のイベントでは親子で参加するものを企画し保護者会も同時開催しています。	
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に書面に基づいて、説明を行っておいます。	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	初回については、見学時、契約後はモニタリング時にアセスメントを行い、意向を確認する機会を設けています。	
支援の効果	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	支援内容の説明を行い、保護者様からのご意見や同意を得ています。	
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	日々送迎時にお話しさせていただき、保護者様からの要望があった時には面談を設けています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	1	3ヶ月に1度日曜日・祝日に実施する親子イベントにおいて、保護者を対象に別室にて交流会を設けたり、兄弟児もイベントと一緒に参加できるプログラムを提供しています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	相談や苦情、申し入れがあった場合は迅速かつ適切に対応することを努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	2ヵ月ごとに日々の支援の様子を写真付きのお手紙にてお渡しさせていただいている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報の取り扱いには十分留意しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	個別に対応しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3		事業所に地域住民を招待する等、今後の検討課題となっています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	各マニュアルを策定しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	BCPを策定しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	契約時に確認しています。 フェイスクートに記入、変更をしてもらっています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2		今のところ、必要なお子さまがいらっしゃらないのですが、必要な場合は対応させていただきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	安全計画をまとめたものを書面にてお渡しし、周知させていただいている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	1	書面で残し、事業所内で共有し、再発防止に向けて検討を行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	法人内で外部講師による研修を実施しています。	
	54	虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会を定期的に開催し、その結果について従業者に周知徹底しているか。	7	0	虐待防止委員会を9月、3月に開催し、結果を職員で共有しています。	
	55	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	新規契約時には、どのような場面においてやむを得ず身体拘束を行うかについて想定できる場面を口頭で説明し、同意書をいただいている。	